

東広島医療センターHCU で人工呼吸器管理をされた皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問合せ先にご連絡下さい。

研究課題名	特定行為看護師の連携が人工呼吸器ウィーニングにもたらす影響 ―人工呼吸器装着時間の短縮とチーム医療の視点から―			
実施予定期間	実施許可日 から 2027 年 3 月 31 日			
対象患者	当院 HCU で人工呼吸器管理を受けた患者			
対象期間	2023 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日			
研究機関の名称	独立行政法人 国立病院機構 東広島医療センター			
研究責任者	氏名	松尾 直樹	所属	看護部 HCU
使用する資料等	電子カルテ内の診療録より、2023 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間に当院 HCU で人工呼吸器管理を受けた対象者を抽出します。			
研究の目的・方法	急性期医療の現場では、肺炎や筋力低下、身体機能障害を防ぐために、人工呼吸器を早期に外すことが極めて重要です。しかし当センターの HCU では、専従医師が常駐していないため、患者さんの状態が回復していても設定変更や抜管までに時間を要し、装着期間が延びてしまう課題がありました。そこで 2024 年度より、離脱プロトコルの導入と併せて特定行為研修を修了した看護師を配置し、迅速な対応とチーム連携による早期離脱の推進を開始しました。本研究では、この特定行為看護師の関与が装着期間の短縮にどの程度寄与したかを分析し、より効果的な多職種連携による管理体制の構築を目指します。			
利用または提供を開始する予定日	2026 年 8 月 10 日（本研究の実施許可日）			
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
結果の公表	学会や論文等で公表します。			
個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。			
知的財産権	東広島医療センター 看護部 HCU			
研究の資金源	特になし			
利益相反	利益相反なし			
問い合わせ先・相談窓口	東広島医療センター 看護部 HCU 担当者：松尾 直樹			
	電話	082-423-2176（代表）		